

# 「石井岡山県知事と意見交換を行う」

## おかやまフオーベルネットの活動報告

おかやまフオーベルネット事務局

(社団法人岡山県畜産協会)

県内で畜産経営に携わる女性の会「おかやまフオーベルネット」は、5月13日に岡山市建部町で第2回定時総会を開き、あわせて石井正弘県知事との意見交換会「青空知事室」に臨みました。

知事からの「情勢が厳しい中で、乳牛・肉用牛・豚・鶏のいずれの分野でも全国に誇れる取り組みに感謝している。女性の力に頼るところは大きいので忌憚のない意見をいただきたい」との挨拶の後、会員から意見や要請が述べられた。

「工事が進んでいる笠岡湾干拓地内のバイパス沿いに直売所や畜産体験施設を」「顔をつきあわせての現地指導を」「鳥インフルエンザ発生時の素早い対応に助けられた」「鳥獣害対策は継続を」「機械の共同利用は農家が減って分散した今日の補助要件にそぐわない」「畜産を志している若者に夢と希望を与える支援を」「和牛全国共進会は励みになったので5年後の長崎大会も目指したい」「飼

料が高騰しても基金からの補てんが十分なされない」「学校給食への県産利用をもっと積極的に」等々、それぞれの立場から活発な発言があった。知事は逐次コメントを加えながら発言者席を取り巻く全員の傍聴会員も指名して発言を得た後、「今日いただいた貴重な意見や提言を活かして、畜産を含め農業の振興発展に努力するので皆様もこのパワーで地域の農業に活力を与えながら頑張ってください」と閉じられた。

なお、総会では「今日の課題に応じた研修会の開催」「生産現場での消費者グループとの意見交換交流会の開催」などの活動方針を決めた後、4月に愛媛県で開かれた中国四国大会を征して、第38回全国酪農青年女性発表大会（7月17～18日・福島県いわき市）に臨む平野博子会員の体験発表「テーマ：晴れやかな笑顔で」を聞き、全国大会への出場を讃えて激励した。

